

補助金評価シート

区分	重点・ <u>重点以外</u>	補助根拠	法令補助・ <u>その他補助</u>	開始時期	平成29年4月1日	終期	令和2年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]		新潟市衛生害虫駆除用機具購入費補助金 自治会、町内会及びコミュニティ協議会（以下自治会等という。）が衛生害虫駆除用機具の購入に要した経費と補助基準額を比較して、いずれか少ない方の額の2分の1を補助する。 ※平成29年度の全事務事業自己点検の検討を経て廃止。					
款・項・目		(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 環境衛生費					
所属等		保健衛生部 保健所 環境衛生課 生活環境係				電話025-212-8269	

年度		平成29年度（1年目）	平成30年度（2年目）	令和元年度（3年目）
予算額等の推移	予算(千円)	779		
	決算(千円)	499		
補助率		1/2		
目 標		自治会等による蚊・ハエ等の衛生害虫駆除活動を支援し、地域における生活環境の維持及び向上を図る。 <目標が数値でない場合の評価方法> 衛生害虫の発生状況調査		
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上			
	達成率 80%以上			
	達成率 50%以上			
	達成率 50%未満			
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	市内に蚊の捕獲器を設置し、定期的に生息状況を調査している。また、デング熱等の再興（再来）感染症の発生未然防止を図る。  定点捕集（14週） 143頭（♀）		
補助事業者による情報の公表		各自治会等の決算報告、会報		

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	×	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 購入機具の種類と台数によっては、補助額が5万円を下回る場合がある。簡便な機具であっても環境改善・薬剤散布に有効である場合は適切な購入計画を立てるよう自治会等を指導していく。 <g～hにおける取組> 感染症に対する知識・対応能力・薬剤散布等の実践活動を継続して周知徹底することに主眼を置いた補助事業であることから、数値化することに適していない。			
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ <u>廃止</u>					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 地域の自主的な活動の促進を図り、薬剤等の効果的な使用や作業の効率化を図ってきた。しかしながら、市街化が進む中で広範囲の薬剤散布方式は敬遠されるようになり、補助対象の多くは草刈り機となっている。補助利用自治会数も少なく、また、草刈り機は他補助制度の対象となるなどの状況もあり、平成30年3月31日をもって制度を廃止した。					